



エンディング

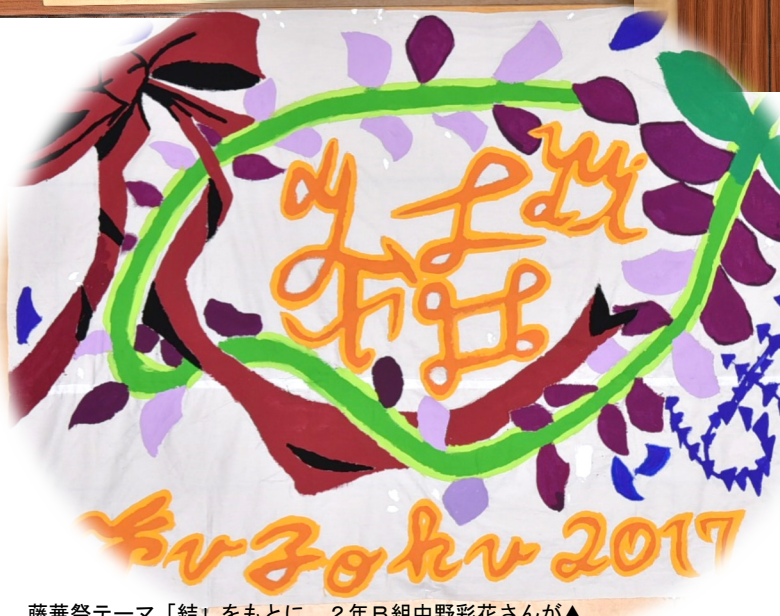
オープニングとエンディングをつなぐ「結」として、今年は「マリオ」を共通して登場させました。



完成度の高い映像・寸劇・テーマソングの合唱・風船・くす玉…と盛りだくさんの内容で藤華祭の最後に、これまでの活動を振り返りながら、藤華祭がこれからの学校生活へとつながる「結」となるようお願い、みんなで風船をつなぐ演出をしました。



藤華祭特別委員



藤華祭テーマ「結」をもとに、2年B組中野彩花さんが▲デザインしたシンボルマークです。



藤華祭特別委員会 委員長 菅野 晴菜

藤華祭に込めた思い

附属札幌中学校の学校祭「藤華祭」。三年間慣れ親しんできたこの名前ですが、とても素敵な響きだと思っています。附中生の藤華祭に対する思いはこの名前そのものにも込められています。附中の象徴ある「藤」の花、その房となり連なって咲く姿のようにプロジェクト全体、学校全体がつながるということ。さらに、「華」やかな

生徒全員が輝く学校祭にしたいということ。この「結」という漢字には栄えるという意味もあり、これからの伝統を受け継ぎ、充実した学校祭を行ってほしいという未来への期待も込められています。

そして、第六回の藤華祭のテーマは「結」。このテーマには、人と人とを結び、これまでの学校生活とこれからの学校生活とを結び藤華祭にしようという意味を込めました。

